

いぶりの水産業

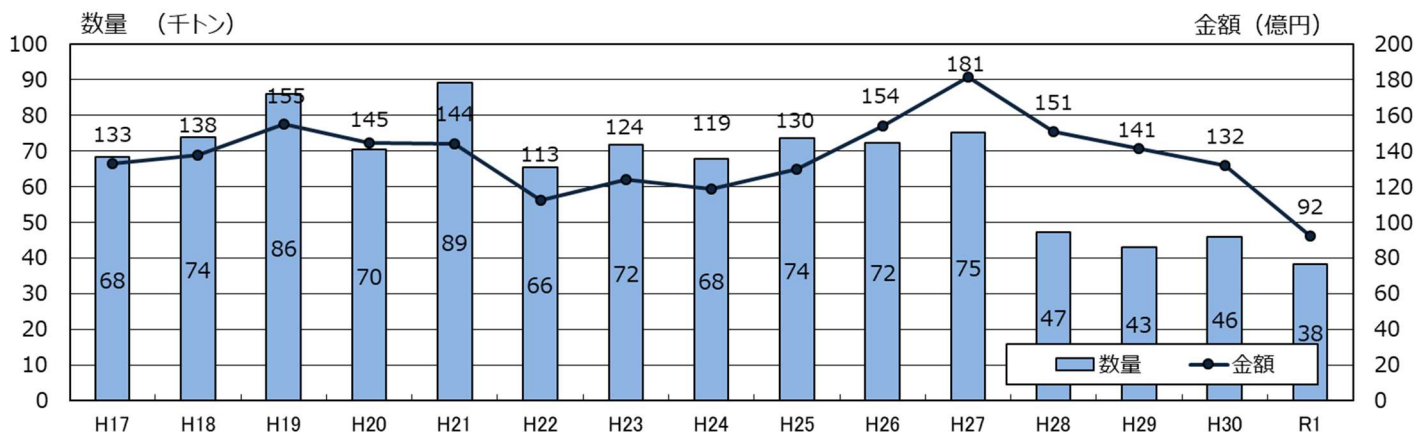
胆振の概況 2021

- 胆振管内は、噴火湾海域・太平洋海域と特性の異なる2海域に面し、噴火湾海域では、ほたて貝養殖業が、また、太平洋海域では、すけとうだら刺網、さけ定置、ほっき貝漁業が大宗漁業となっています。
- 令和元年の管内の漁業生産高は、数量で約3万8千トン、金額で約92億円であり、金額では全道の約4%を占めています。
- 魚種は、スケトウダラ、ホタテガイ、サケ、ホッキガイの漁獲が中心であり、この4魚種が管内漁業生産に占める割合は、数量で80%、金額では62%となっています。
- 水産資源の増大に向けて、マツカワやウニの種苗放流が継続して行われており、室蘭市にある「栽培水産試験場」では栽培漁業の技術開発の研究が進められ、また、伊達市にある「えりも以西海域栽培漁業拠点センター」では、マツカワ種苗生産に取り組んでいます。



<ほたて貝養殖業>

●生産量・生産額の推移



●魚種別生産量 (令和元年)

種別	胆振管内計		噴火湾海域		太平洋海域	
	生産量	構成比(%)	生産量	構成比(%)	生産量	構成比(%)
スケトウダラ	20,532	53.5	260	3.6	20,272	65.1
ホタテガイ	6,202	16.2	6,201	85.7	0	0.0
サケ	2,606	6.8	624	8.6	1,982	6.4
ホッキガイ	1,461	3.8	1	0.0	1,460	4.7
ケガニ	56	0.1	18	0.2	38	0.1
シシヤモ	39	0.1	0	0.0	39	0.1
その他	7,483	19.5	128	1.8	7,355	23.6
計	38,379	100.0	7,232	100.0	31,146	100.0

●魚種別生産額 (令和元年)

種別	胆振管内計		噴火湾海域		太平洋海域	
	生産額	構成比(%)	生産額	構成比(%)	生産額	構成比(%)
スケトウダラ	1,987,658	21.6	17,833	0.8	1,969,825	28.2
ホタテガイ	1,665,773	18.1	1,665,773	74.7	0	0.0
サケ	1,415,090	15.3	286,689	12.9	1,128,401	16.1
ホッキガイ	633,540	6.9	614	0.0	632,926	9.1
ケガニ	320,719	3.5	74,201	3.3	246,518	3.5
シシヤモ	64,658	0.7	0	0.0	64,658	0.9
その他	3,132,179	34.0	185,182	8.3	2,946,997	42.2
計	9,219,617	100.0	2,230,292	100.0	6,989,325	100.0

●胆振管内図 (漁協・漁港位置図)

